

日独シンポジウム・ワークショップのご案内  
**「考え、議論する」**  
**倫理・道德教育の可能性と課題**  
**—ドイツと日本の事例から考える—**

『ドイツの道德教科書—5、6年実践哲学科の価値教育』（明石書店）出版記念

日本の公立学校では道德が教科化され、「考え、議論する」道德教育が目指されるなか、その内容や方法のあり方が論議を呼んでいます。一方、私立学校では、宗教教育が倫理・道德教育の役割を果たしています。そこで、日本の哲学教育や宗教教育の考え方と、ドイツの実践哲学科での教育実践とを交流させ、今後の日独の倫理・道德教育の可能性と課題について考えるシンポジウムとワークショップを開催します。

日時 2020年

\* 参加無料

2月22日 土 14:00-17:00 (シンポジウム)

23日 日 9:00-12:00 (ワークショップA)  
14:00-17:00 (ワークショップB)

会場:大阪樟蔭女子大学

高智館3階 第4会議室(シンポジウム)

清志館4階 G404教室(ワークショップA・B)

言語:ドイツ語と日本語  
(日本語への通訳あり)

「ドイツと日本における倫理・道德教育の展開」

- 講演1 ローラント・ヴォルフガング・ヘンケ  
(クララ・シューマン・ギムナジウム、ボン大学)  
講演2 寺田俊郎(上智大学)  
コメント 大原正義(賢明学院中学高等学校校長)  
司会 濱谷佳奈(大阪樟蔭女子大学)

「ドイツの事例から考える『考え、議論する』道德教育」

ワークショップA / ワークショップB

「ドイツにおける実践哲学科の具体的な授業実践

—『ドイツの道德教科書』を用いて—

※ワークショップは申込多数の場合、小学校、中学校、高等学校の現職教員の方を優先します  
ワークショップA・Bでは教科書の異なる内容(章)を扱うため、両方へのご参加も歓迎します

講師: ローラント・ヴォルフガング・ヘンケ

配布資料等準備のため、下記アドレスまで事前申込みをお願いします。  
ワークショップは定員25名(先着順、2020年2月10日締切)です。

日独シンポジウム事務担当 [lehrbuch.philosophie@gmail.com](mailto:lehrbuch.philosophie@gmail.com)

①お名前、②ご所属、③メールアドレス、④参加希望のシンポジウム、ワークショップA・Bを明記し、メールでお送りください。

お申し込み  
お問い合わせ



シンポ  
ジウム

ワーク  
ショップ  
\*要申込  
先着25名  
現職教員優先

## プログラム

### シンポジウム 2020年2月22日(土)

13:40 -	受付	
14:00	開会のあいさつ	濱谷佳奈 (大阪樟蔭女子大学)
14:10 - 15:20	ドイツの場合	ローラント・ヴォルフガング・ヘンケ (Dr. Roland Wolfgang Henke) (クララ・シューマン・ギムナジウム、ボン大学)
15:30 - 16:30	日本の場合	寺田俊郎 (上智大学)
16:30 - 16:50	コメント	大原正義 (賢明学院中学高等学校校長)
16:50 - 17:00	質疑応答	
17:00	閉会	(通訳 栗原麗羅、小林亜未)

### ワークショップ 2020年2月23日(日) 講師 ローラント・ヴォルフガング・ヘンケ

#### 午前:ワークショップA

8:40 -	受付
9:00 - 12:00	「ドイツにおける実践哲学の具体的な授業実践A -『ドイツの道徳教科書』を用いて-

#### 午後:ワークショップB

13:40 -	受付
14:00 - 17:00	「ドイツにおける実践哲学の具体的な授業実践B -『ドイツの道徳教科書』を用いて-

※ワークショップは申込多数の場合、小学校、中学校、高等学校の現職教員の方を優先します  
ワークショップA・Bでは教科書の異なる内容(章)を扱うため、A・B両方へのご参加も歓迎します

(通訳 栗原麗羅、小林亜未)

## 講師紹介

### ● Roland Wolfgang Henke

(ローラント・ヴォルフガング・ヘンケ)

ドイツ・ボンのクララ・シューマン・ギムナジウム教諭。博士(哲学)。1987年よりボン大学で哲学教授学の講師、ボン学校実践教師教育センター(ZfsL)にて哲学科長を務める。哲学教授学に関する著書・論文多数。ノルトライン・ヴェストファーレン州実践哲学科及び哲学科カリキュラム委員会メンバーで、実践哲学の資格修了コースを統括。数々の哲学科と倫理科の教科書の編者、執筆者を務める。

### ● 寺田 俊郎

京都大学文学研究科博士後期課程(哲学専攻)学修退学、洛星中学・高等学校教諭を経て、大阪大学文学研究科博士後期課程(文化形態論・臨床哲学専攻)修了。現在、上智大学文学部哲学科教授。哲学的対話団体「カフェフィロ」「こども哲学・おとな哲学・アードコーダ」会員。日本哲学会哲学教育ワーキング・グループ前座長。

### コメンテーター 大原 正義

ノートルダム女学院中学高等学校宗教科教諭を経て、現在、賢明学院中学高等学校校長。

## ACCESS

### 会場: 大阪樟蔭女子大学

〒577-8550 大阪府東大阪市菱屋西4-2-26  
高智館3階 第4会議室(シンポジウム)  
清志館4階 G404教室(ワークショップA・B)

近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分  
JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分  
※お車での越しはご遠慮ください  
※23日(日)は正門のみご利用いただけます

## REGISTRATION

配布資料等準備のため、下記アドレスまで事前申込みをお願いします。ワークショップは定員25名(先着順、2020年2月10日締切)です。  
※ワークショップ参加希望の方は、シンポジウムにも参加いただくと幸いです。

日独シンポジウム事務担当 [lehrbuch.philosophie@gmail.com](mailto:lehrbuch.philosophie@gmail.com)

①お名前、②ご所属、③メールアドレス、④参加希望のシンポジウム、ワークショップA・Bを明記し、メールでお送りください。

